

当院の産婦人科は

女性と子どもにやさしい病院を目指し

より安全で安心な医療を提供します

産科

ローリスクからハイリスクまで周産期医療に対応します

当院の周産期センターは、大学病院でありかつ**東京都認定の地域周産期母子医療センター**です。こどもセンターをはじめとした他の診療科との連携で、妊娠中の母体の緊急疾患に対応します。また、産科的には早産、前期破水、妊娠高血圧症候群(妊娠中毒症)、多胎妊娠、前置胎盤、妊娠糖尿病などの各種母体合併症の管理を行います。さらに、胎児発育不全、小児外科疾患、脳外科疾患等の胎児異常における胎児診断・治療の管理などを行い、**江東区で唯一の新生児集中治療室**とともに出生後の新生児医療に結び付ける**高度な周産期医療**を提供します。



婦人科

身体に負担が少ない腹腔鏡下手術を実施しています

当院では「子宮筋腫」「卵巣嚢腫」「子宮内膜ポリープ」「子宮頸部異形成」などの婦人科良性疾患に対応しています。筋腫や嚢腫は場所、年齢、症状などにより、治療方法は様々ありますが、薬物療法、開腹手術、腹腔鏡下手術、子宮鏡下手術に対応しています。

特に創が小さく早期回復が可能な**腹腔鏡下手術**や**子宮鏡下手術**を積極的に取り入れ、なおかつ**安全性を重視した手術**を心がけています。



ご紹介頂いた患者さんが急性期治療を終了した時には先生方へ逆紹介をさせていただきます。
地域医療に貢献できるよう今後も頑張っ
てまいります。
ぜひよろしく願いいたします。

産婦人科 診療責任者・教授
大槻 克文
(Katsufumi Otsuki)

<卒業大学>
昭和大学、1991年卒
<専門>
産婦人科一般、周産期医学



昭和大学江東豊洲病院 WEB勉強会

現在、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、多くの研究会や講演会が中止又はオンライン開催への変更がなされております。

そこで、地域医療機関の先生方に向け、当院で行っている診療や最新の医療など、日常診療に役立つ情報を「web勉強会」としてPowerPoint形式の動画で配信させていただくことにいたしました。

当院のホームページにて、毎月診療科ごとにテーマを変え掲載させていただきます。

ぜひご参考にしていただければ幸いです。



【令和3年1月のテーマ】

『日常よくみる小児外科疾患』

小児外科 准教授 吉澤 穰治



<http://www.showa-u.ac.jp/SHKT/medical/weblec/index.html>

アクセスは東京メトロ 有楽町線「豊洲駅」から徒歩6分です

近くには豊洲市場、ららぽーと豊洲などもあります。

アクセス方法はQRコードをご参照ください。



<http://www.showa-u.ac.jp/SHKT/access/index.html>

医療連携室では土日祝日も受付をしています

(医療機関からのご紹介は地域医療連携室までお電話ください)



TEL : 03-6204-6130

受付時間 : 8:30~17:00

※日曜~月曜日(11/15・年末年始を除く)



昭和大学
江東豊洲病院

《当院の強み》

- ① 土日祝日も診療 (一部の科除く)
- ② 初診は14:00まで受付

〒135-8577 東京都江東区豊洲5-1-38 TEL 03-6204-6000 (代)

